TOTO

ロータンク金具施工説明書

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

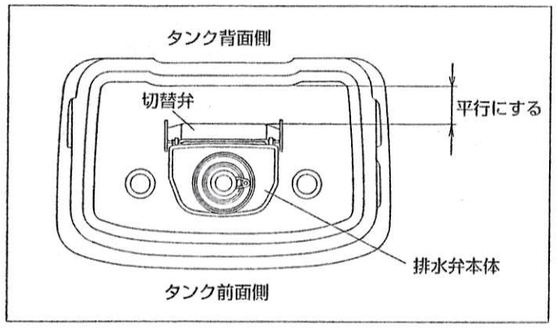
器具の取付け

1.給水管内の清掃

器具を取付ける前に必ず給水管内のゴミ、砂等を完全に洗い流してください。

2.排水弁本体部の取付け

タンクと切替弁が平行になるように取付けてください。



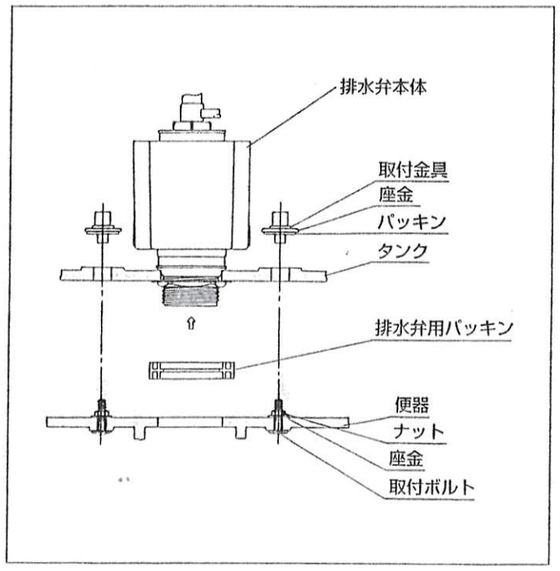
3.タンクと便器の固定

①便器にナットで取付ボルトを固定した後、所定の位置に便器を据付けます。

②排水弁用パッキンを排水弁本体にはめます。

③固定されたボルトをガイドにしてタンクをセットし、タンク内側からドライバーで取付金具を締付けてください。

※取付金具はタンクのガタつきがなくなるまで左右均等に強固に締付けてください。

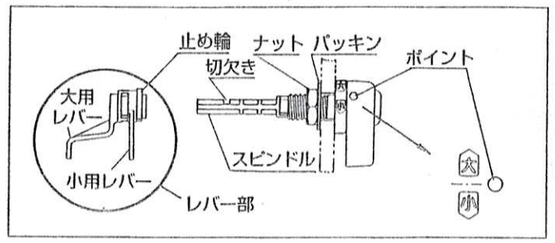


4.排水弁操作部の取付け

①止め輪をずらしレバー部をスピンドルからはずし、レバーハンドル部をタンクに取付けてください。

※大小マークの間にポイントがきます。

②レバー部をスピンドルに挿入し、止め輪を押し下げスピンドルの切欠き部に確実にロックしてください。



5.鎖の調節

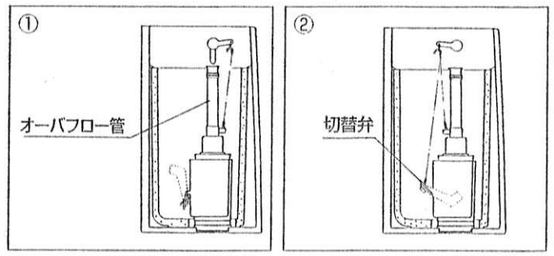
①大用レバーとオーバフロー管を接続します。

鎖の長さはレバーハンドルを大方向に回し、オーバフロー管をいっぱいに引き上げた状態でクリップの先端がレバーの穴の中心付近にくるようにあらかじめ調節して取付けてください。

②小用レバーと切替弁を接続します。

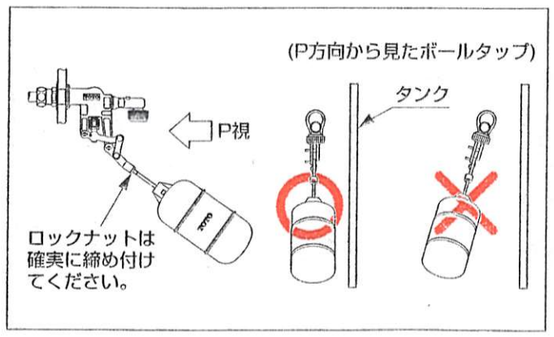
レバーハンドルを小方向に回し、切替弁を引き上げた状態でクリップの先端がレバーの穴の中心付近にくるようにあらかじめ調節して取付けてください。

※張りすぎ又はたるみすぎる場合は、鎖を1球ずらして4～5mmのガタがでる程度に調節してください。

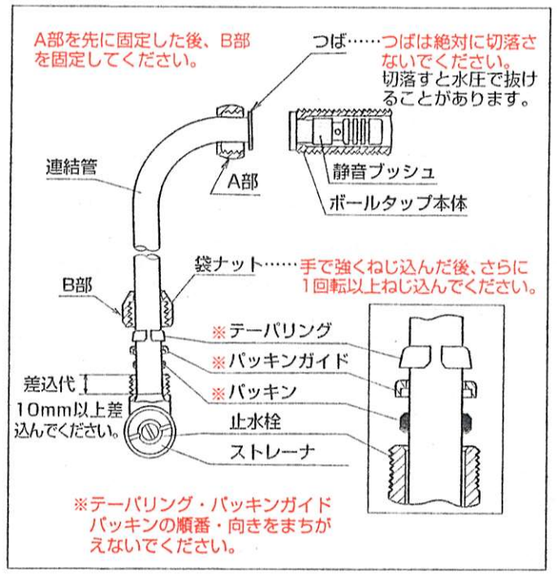


6.ボールタップの取付け

浮玉が真下に降りるように正しく取付けてください。



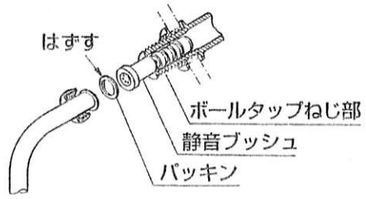
7.ボールタップと止水栓の接続



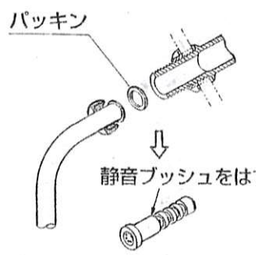
8.静音ブッシュの取扱い

水圧が0.1MPa以上の場合はパッキンを取除き、静音ブッシュを組込んだままセットしてください。このときのパッキンは使用しませんのでお客様にお渡しください。手渡しできない場合は同梱の取扱説明書の中に入れておいてください。水圧が低く(0.1MPa未満)、タンク貯水に時間がかかりすぎる場合は静音ブッシュをはずしてセットしてください。この場合、パッキンはそのままご使用ください。

(静音ブッシュをセットする場合)



(静音ブッシュをセットしない場合)



止水位の調節

タンクの止水位がオーバフロー管のWL（標準水位）に合うように、次の要領で調節してください。

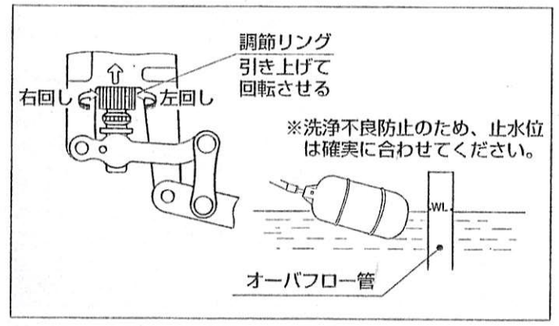
①調整リングを引き上げて回すと止水位を上下させることができます。

その時、浮玉を軽く手で押えておくとスムーズに回ります。

・上方より見て右回し…止水位が上がります。

・上方より見て左回し…止水位が下がります。

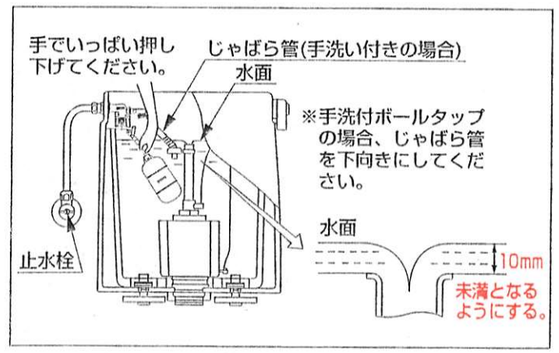
②調節が終ったら調節リングを引き下げて確実にロックしてください。



止水栓の調節

浮玉を押し下げて、止水栓を徐々に開いてください。この状態で水面がオーバフロー管より10mm以上上昇しない程度に止水栓の開きを調節してください。

この調節をしておけば、万一ボールタップが故障しても、タンクの水が外にあふれることはありませんし、給水音も低くなります。



取付け完了後の確認

取付完了後は2～3度操作して大洗浄時、小洗浄時共に正常に作動するか確認してください。

※小洗浄のときにのみ切替弁は作動します。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。
手渡しできない場合は、工事完了後ハンドルなどに吊り下げておいてください。